

第3回 ワンモアライフ勤労者ボランティア賞 受賞者活動事例（6事例）

賞名	団体(個人)名	都道府県	活動内容
勤労者ボランティア賞	手づくりギタープロジェクト ヤマハ株式会社	静岡県	子どもたちと一緒に、木や段ボールでギターづくり 子どもたちに楽器に親しんでもらおうと、同社の7人のグループで発足させた手づくりギタープロジェクト。材料の選定、組み立て手順の作成、安全性の確認などの準備や製作マニュアルを完成させ、手づくりギター教室を開催。子どもたちと共に楽しんでいる。
	河原 朗治（56歳） アイシン精機株式会社	愛知県	趣味を活かして「咲かそうひまわり」運動 家の近くの荒れ地が気になって、ひまわりの花でいっぱいしようとして市長へ進言して活動開始。外国人を含む大勢の地域の人々と一緒に種まき、収穫感謝祭、収穫後の種の発送など、一年を通して活動。地域活動も活発になり、ネット参加による他地域との交流も盛んになってきている。
ナイスサポート賞	株式会社サカタ製作所	新潟県	被災さ中でも社会にお役立ち 水害被災者救援フリーマーケットのため、倉庫や駐車場などの場を提供。会社からのボランティア参加の呼びかけに応えた社員が、大量の支援物資の仕分けをしたこともあって、仕事以外の人間関係も広がり、職場内にやさしい風が。また、地域社会での役割も再認識。
	中部ニシルク株式会社	静岡県	トラック協会の社会的地位向上も目指して社員の活動をサポート 「小さな親切運動」の趣旨に賛同して法人として入会し、自然環境の保全や社員の社会教育等を推進して、社員による地域河川敷・海岸の清掃活動、道路・公園の花苗植栽を実施。静岡県トラック協会にも声かけしており、今後の組織的展開も期待される。
ナイスパートナー賞	NPO法人 青少年の自立を支える会	栃木県	現役が食事づくりやイベントのお手伝い 入所した児童養護施設を退所となった青少年の唯一の受け皿「星の家」と共に発足した団体。ここでは、夕食ボラ、留守番ボラ、イベントボラ等に多くの勤労者が参加。勤労者とのふれあいは、子どもたちにとって将来のための貴重な財産になっている。
	東光小学校 おやじの会	福岡県	現役パワーを活かして地域ネットワークづくり 福岡市博多区のおやじの会。親子Dayキャンプ、どんど焼きの準備、地域防犯パトロール、学校の美化作業など約50名のまさに現役が担っている。今年度は、「第5回福岡市おやじサミット」開催校として、総勢330名以上の参加を得てネットワークづくりにも寄与。